

## みんなで授業改善に取り組んでみよう! ~小・中学校研究主任等研修(悉皆)~

本年度、小・中学校研究主任等研修を悉皆研修として実施することとなりました。この研修は、各学校の研究主任の先生方に校内研究・研修の推進方法についてご提案し、校内研究・授業改善についての実践意欲を高めていただくことを目的としています。働き方改革の名のもとに「校内研究なんて時間の無駄」、「研究授業1時間さえやり過ぎせばいいのでしょう」そんな声が聞こえてくる昨今、研究主任を拝命された先生方が、肩身の狭い思いをしながら細々と校内研究を進めている…。本当にそれでいいのでしょうか。

この課題に対処すべく、本年度は、オンデマンド研修1回+悉皆研修2回+希望参加研修3回を計画しました。

オンデマンド研修では、新任の先生が困らないように研究の基礎・基本を学びました。第1回と第5回は半日の悉皆研修です。その間に研究推進の相談にのれるように3回の希望参加の研修(放課後30分)を設定しています。

本研修の第1回では、校内研究・校内研修をどのように進めていけばよいのか 熊本大学 特任教授 前田康裕 先生を講師としてお招きし、オンラインで研修を行いました。ご存じの方もいると思いますが、前田先生は、「まんがで知る〇〇の学び」シリーズの著者でいらっやいます。

前田先生の講話から

従来の授業研究会	リフレクションを促す授業研究会
1、授業者の自評 2、質疑応答 3、意見交換 (挙手指名型) (ワークショップ型) 4、助言	1、授業者の自評 2、タブレットで一斉に記入 (良かった点と改善点) 3、対話による改善のアイデア
課題 研究授業のみの議論になって 参加者の授業改善につながらない 助言者に依存していないか?	4、対話によるポイントの概念化 5、対話による自分の授業の改善点 6、全体の振り返り(学んだこと)

前田先生の講義資料から

- ・「**教師の学びは子供の学びの相似形**」子供達に対して、「主体的で、対話的で、深い学び」の視点での授業改善を図るというなら、先生方の学び(授業改善)も、主体的、対話的で、深い学びの視点での学びにしていきましょう。
- ・年間1時間の研究授業をするより、日々の授業改善が大切。
- ・まず、教職員**みんなで児童・生徒・自分の授業について実態把握**してみましょう。
- ・授業改善についての**めあてを各自が立て**、実践してみましょう。(振り返りを必ずしよう、対話の時間をとろう、ICTを使ってまとめをさせよう…etc.)
- ・実践についての**情報交換**を行います。(うまくいっていないことも出して、意見をもらう。改善策を考える。)
- ・実践発表会を行ってみましょう。(短い時間でもICTを活用して、次年度への実践意欲を高められるように。)
- ・他者の具体的な取り組みから大切だと思うことを**概念化して自分の取り組みに生かす**ことが大切です。
- ・実態把握、情報交換、実践発表には、**ICTを活用**してみましょう。

前田先生の講話の後、自校の実態を基にしながら、実践できそうなことについてブレイクアウトルームで同じ地区の先生方と情報交換を行い、その後、自校の取組を構想シートにメモをしてさらに情報交換しました。担当の派遣指導主事、センター指導主事もグループを回り、今後の取組についての相談にのりました。研修後アンケートを見ると研究主任の先生方にも大きな学びがあったことが窺えます。

- ・教師が教える授業ではなく、子どもが学びとる授業づくりをしていかないといけないなと思いました。・先生方が、自分の授業を振り返り、問題点を明らかにして、授業改善をしていく方法が、先生方の主体性を高めることができ、いいなと思った。・実践したことを抽象化して、概念化、さらに具体化して新しい実践をしていくことが、難しいけれど面白いと感じました。
- ・対話によって、リフレクションを促す授業研究会のあり方について 一部の人のみが活躍するのではなく、参加者全員が「自分ごと」になるような授業研究会を計画していきたい。・「具体」→「概念化」→「具体」の過程について「あの学校だからできる」「あの先生だからできる」で終わっていた授業研究会について、どうしてそのように感じていたのかを理解できた。「概念化」が欠落していたことが分かったことは、大きな学びだった。

現在、第2回目の希望研修を行ったところです。受講者は10名と少ないですが、指導主事と個別に相談でき、大変好評でした。また、先日校長先生方を対象にした**校長学校経営実践研修**でも、前田先生に講話をしていただきました。今後、教頭先生方を対象にした学校運営研修でも同様の研修を予定しています。管理職の先生方からも研究主任の取組をバックアップしていただけることと期待しています。